

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月21日更新

事務事業名		自動車臨時運行許可事務事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	市民生活部	課長名	田中 政吉
	施策	2	行政改革の推進		所属課	市民課	担当者名	徳永 真奈
	施策の柱	7	市民サービスの向上		所属班	戸籍住民班	(内線)	1115
予算科目	会計一般	款 2	項 3	目 1	事業連番 11096	根拠法令	道路運送車両法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	道路運送車両法に基づき、運行できない自動車(新規登録・新規検査・継続検査等)を許可証と許可番号標を貸し出すことにより、特例的に運行できるようにするものである。 平成18年2月27日合併により開始。 市民課及び西合志総合窓口課で許可事務を行う。
【業務の流れ】	①受付 ②内容審査 ③許可証、許可番号標の交付 ④手数料徴収 ⑤申請書、管理簿等の整理
【主な予算費目】	需用費(印刷製本費)
【意見や要望】	特に意見や要望は寄せられていない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	自動車臨時運行許可事務を適正に行った。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		前年度と同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ア:臨時運行許可申請件数		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	自動車の臨時運行許可が必要な人	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 件
		→ア:臨時運行許可申請件数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	自動車の検査等により臨時に道路を運行するため、許可証と許可番号標の交付を受けることができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) %
		→ア:臨時運行許可事務を適正に処理した割合
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
自動車の検査等により臨時に道路を運行するためのものであり、許可証と許可番号標の交付を適正に行うことで、市民サービス向上につながる。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込
①	活動指標	件	687	738	700	722	700	700	700	700
②	対象指標	件	687	738	700	722	700	700	700	700
③	成果指標	%	100	100	100	100	100	100	100	100
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	24	37	22	37	37	37	37
		繰入金	千円			15				
	人件費	(A)事業費計	千円	24	37	37	37	37	37	37
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	10	10	9	10	9	9	9
		延べ業務時間	時間	459	482	410	562	410	410	410
(B)人件費計	千円	1,819	1,900	1,633	2,197	1,633	1,633	1,633		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,843	1,937	1,670	2,234	1,670	1,670	1,670		

事務事業名	自動車臨時運行許可事務事業	所属部	市民生活部	所属課	市民課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 法定事務であり、適切に処理を行うことで目的を達成できる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 申請に基づき正確に処理、交付を行っている。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 法定事務であり、特に類似する事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業を行う上での必要最低限の費用であり、削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事務を行う上での必要最低限の費用であり、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 手数料条例に基づき徴収しているため適正である。 全ての市民に公平・公正な対応を行っている。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法定事務のため移行することはできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

道路運送車両法に基づいて適切に事務を行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					